授業科目名・形態	ヘルスアセスメント　演習	必修・選択の別	選択	単位数	1
担当者氏名	今野修，千葉孝子，村川徳昭	実務経験の有無	有	開講期	3 年後期

【授業の主題】

ヘルスアセスメントとは，対象の健康状態を把握するためのフィジカルアセスメントと心理・社会的アセスメントを統合したアセスメントである。本授業では，対象の身体的側面を査定するためのフィジカル・イグザミネーションの技法のみならず，心理的・社会的側面へのアセスメントの方法も学び，対象を全人的にアセスメントできる知識・技術の習得を目指す。

【到達目標】

身体的・心理社会的・スピリチュアルな側面からの健康に関する包括的な情報を収集し，その情報を質的・量的に分析・統合・判断できる。

【授業計画・内容】

第1回　ヘルスアセスメントの概要(今野)
第2回　心理・社会的アセスメント(今野)
第3回　呼吸器系のアセスメント(千葉)
第4回　循環器系のアセスメント(千葉)
第5回　消化器系のアセスメント(千葉)
第6回　神経・感覚器・筋骨格器系のアセスメント(千葉)
第7回　救命救急の場におけるヘルスアセスアセスメント①　(村川)
第8回　救命救急の場におけるヘルスアセスアセスメント②　(村川)
第9回　シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際①：グループ・ワーク(今野)
第10回　シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際②：グループ・ワーク(今野)
第11回　シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際③：グループ・ワーク(今野)
第12回　シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際④：グループ発表(今野)
第13回　シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際⑤：グループ発表(今野)
第14回　クリティカル・シンキングとヘルスアセスメント(今野)
第15回　スピリチュアル・アセスメント(今野)

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

次回の授業内容については予告するので，次回までに教科書等で予習してくる。

【主な関連する科目】

基礎看護技術論Ⅱ，看護過程論，成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【教科書等】

特に指定しない。

【参考文献】

松尾ミヨ子他：ナーシング・グラフィカ　基礎看護学②　ヘルスアセスメント第5版，メディカ出版

【成績評価方法】

筆記試験80%、提出物および演習への取り組み等20%により総合的に評価する。

【実務経験及び実務を生かした授業内容】

救命・救急医療の現場で様々な症例への対応を経験してきました。その知識と経験を生かして，アセスメントの多様性を伝えていきたいと考えております。

【学生へのメッセージ】

授業では，シミュレータ学習や事例検討等を取り入れ，実践したアセスメントへの振り返りを通して，クリティカルシンキング(批判的思考)の能力を身につけてもらいたいと思います。また，本科目に関連する講義，実習等の既習の知識を応用するために，予習，復習を積み重ねていってください。